

# 歐米幼兒教育視察記(二)

高市慶雄  
フレーベル館副社長  
 法學士、文學士

## 英京倫敦のノッティングヒル・ナーセリー・スクール (Nottinghill Nursery School)

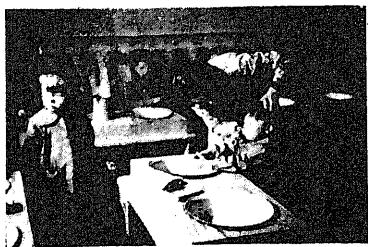
L.C.C. 卽ちロンドン市役所教育局の紹介を以て、此の幼稚園を最初に訪問したのが、戸外は未だうそ寒き本年二月十八日であります。私は有名なるマクミラン・ナーセリー・スクールの方を觀たいと思つたのですが、折しも園舎の修理改築中で、志望を達し得なかつたのは遺憾でした。私が茲に特に此の幼稚園を擧げますのは、色々の點に於て、前掲のモンテソリーエ幼稚園と正反対の傾向を持つて居つて、そのコントラストが最も著しいと思考するからで御座います。英國のナーセリー・スクールは、御存知の如く、一九一八年の「保育學校令」Nursery School Regulation によつて確立せられたもので、滿二歳から五歳迄の幼児を保育し、我國の幼稚園と託児所を合體した如きものであります。このノッティングヒル・ナーセリー・スクールは、ロンドン市の經營に係り、收容園児數四十、主任、補佐以下約七人の職員が居り(職員は全部女性)、建物はモンテソリーエ幼稚園程堂々たるものではありませんが、鐵筋煉瓦造りで、ランダ風にしつられた外氣に直接連る廣い部屋(主なる保育室)、狭い乍らも一寸した屋外運動場、相當立派な臺所と洗面場等を持つてゐる一切が英語の所謂コーディ Cosy といふ感じのする裝備であります。

スクール云々へば如何にも困苦しくお感じかと思ひますが、事實は其の反対で、凡てがたゞ此の「心易い」の二字に盡きて

るる、伊太利の如く一切を規則づくめにしない、またメソド(方法)に拘はるゝ事がない、園児は何等拘はるゝ所なく、た



様有の眠就後食るけ於にルークス・ーリセーナ・ルビ・グンチッノ



洗手おの前食の児園のルークス・ーリセーナ・ルビ・グンチッノ

だ自由に遊びに遊ぶ。用具も一定のものなく、大型積木をやつてゐるかと思へば、砂場に居るものあり、ジャグルジムに登つてゐる者があるかと思へば、自動車を押すもあり、手をつないで遊戯するものもあり、滑臺をするもあるといふ風で、一見實に雜然として居ります。又伊太利の如くモンテッソリー用具は全然使用せず、フレーベル用具も殆んど使はず、また勿論、割線上を歩かすといふ様な窮屈なる事は一切致しません(然し各種の運動具、遊具は相當豊富に備へてあります)。

では、キマリは何で附けるかと申しますと、それは「給食」、「休息」であります。即ち午前中一回ミルク、正午ランチ、食後小さいベッドを拵へて睡眠を取らせる、——これは一切一緒にする。食事の前には、保姆が懇切に世話ををして手を洗ひ、食後歯ブラシを使はせる。(お畫のランチは幼稚園の臺所で調理せられます。私が見學した折は、挽肉に馬鈴薯を潰したものをお渡じたのでしたが、給食料理の栄養價に就いては、特別の科學的注意が拂はれる由。なほ砂糖は決して加へ

す、糖分は菓子の形に於てのみ與へらるゝのだ相です。私は一日間に亘り此の幼稚園を見學致しましたが凡て此の通りで、何等特別の事をしない、一見して自由放任主義の如く見える、之は伊太利の形式的方法尊重の主義とは正反対で、好個の對照をなして居ります。伊太利ファッショの獨裁專制主義と、英國の傳統的自由主義思想 Liberalism とは、よく保育の上に反映して居る様に感じました。惟うに此の兩園は兩極端で、その中庸を得たるものが——中庸といふ事は平凡の如くして實は最も難しいものであります——最も適當なる保育方法ではないかと直觀しました。

上述の如く、ノッティングヒル・ナーセリー・スクールの保育方法は、一見雜然として何等の統制なく、如何にも自由奔放の如く見え、之でも専門的、組織的の教育機關と稱し得べきや否疑はれる。之に反して門氏幼稚園の方は、素人眼にも絢爛多彩、珍らしいところ、驚嘆すべきところが充ち溢れて居る様に感ぜられる。だが、それはどうも「素人眼」に、あります。深く幼兒保育の眞諦に想到すれば、果して兩者何れが優つてゐるか、容易に斷定し難いのであります。事實、英國の幼稚園は、少數の園児に比較的多數の保育者がかかり、保姆の周到なる保育の眼と手とが、個別的によく行届いてゐるのであります。また保姆主任たり園長たる婦人は、高等の學歴を有し、園の經營に對しても、園児の保護者に對しても、絶大なる權威を有つて居る様、聞き及びました。若し此の幼稚園の保育の外觀のみを見て、淺薄低級と判断する者あらば、それは重大なる錯誤であると信するのであります(此の幼稚園の保育實況をも映畫に撮つて歸りましたので、講習會席上に上映實寫せられました)。

### 柏林のペスタロッチ・フレーベル・ハウス (Pestalozzi Froebel Haus)

私は、ベルリンには比較的長く居りました關係上、此の幼稚園は度々見學する機會を得ました。此の幼稚園は一八六六年、即ち今から約七十年前に、フレーベル先生の縁者(又姪に當る)ヘンリエッテ・シヨーネーデル女史 Henriette Schra-

dei の創立にかかるもので、保姆傳習所を附設し、獨逸では勿論、全歐洲に於て最も大規模な、また壯麗なる幼稚園の一  
つであります。私はこのフロイライン・マイスター Fr. Meister 女史といふ先生に入魂に願ひ、園内を限なく拜見さ  
せて貰つた許りでなく、私的にも色々御交際をさせて頂きまして、獨逸に於てよき友を得たる事を今尚ほ喜んで居る次第  
であります。

獨逸は最近ナチス黨の天下となり、特に勤労教育といふ事を唱導し、少青年の間には、ヒットラー・ユーティンドといふ  
ものを組織し、勤労即生活のモットーを如實に實行せしむる事によつて、國民精神を作興し、併せて國民保健、生産増加  
の一石二鳥的效果を狙つて居る事、皆様の御存知の如くであります。ナチスはまた、此の勤労精神を幼稚園に迄擴充  
し、幼兒教育亦勤勞を指いて成立せずこの建前から、「遊びも亦働く事によつて之をなす」といふ驚くべき主義方法を探つ  
て居るのであります。例へばお掃除、お洗濯、整頓、寝床の出入等を園児に手傳はせます。伊太利でも、「家庭的訓練」といふ項目を以て、同様の事をさせるのでありますが、この獨逸の幼稚園のは少し意味が違ふのであります。即ちそれを、  
伊太利の如く形式的でなく實質的に、即ち園児と保姆と協力して幼稚園内の仕事をなし、それが一々實際の效果を齎す  
様、換言すれば、伊太利の家庭的訓練が單なる動作としてさせる丈で、實際の結果を目標として居らんのに反し、この幼  
稚園では、掃除をするのは單なる動作でなく、結果が實際綺麗になる様、洗濯をしても、實際垢が落ちる様にさせる、從  
つて訓練に活氣があり、生きてゐるこ稱せられます。それを獨逸式に組織的、統一的に行ふので、英國のナーセリー・ス  
クールミは亦、雲泥の相違があります。英國の幼稚園遣方は、組織統一なきが如くして、然も要領を得て行かうといふ方  
法、獨逸のは、殊更に組織統一を求めて、演繹的にそこ迄も之を押し進めて行かうといふ方法でありまして、兩國民の國  
民性の相違をこゝにも亦よく保育の上に表現してゐる様に感じたのであります。



ひ洗手おの兒園スウハ・ルベーレフ・チッロタスペ



濯洗おの兒園スウハ・ルベーレフ・チッロタスペ

餌に鶏が兒園スウハ・ルベーレフ・チッロタスペ  
所るぬてへ與を

作業教育、特に木工場の設備は、此の幼稚園の特徴といつていゝ位勝れたものであります。また日光浴室で光線浴をさせたり、屋上運動場で、裸體に近い位の薄着で活潑なる體操をさせたり、等、身體保育の向上に就いても相當の注意が拂はれて居ります。獨逸の幼稚園はそこでもあります。歯ブラシは必ず使はせます。凡てキビくしてゐる事、組織的に整頓してゐる事、科學的よそはひに武装せられてゐる事は、此の幼稚園の門をくぐる何人も感受するアトモスフィヤーであります。

私共が幼稚園の門をくぐるご、先づ先生がハイル・ヒットラーごいふ、會ふ程の子供も同じ様にハイル・ヒットラーご挨拶

を致します。ハイル・ヒットラー Heil Hitler には、「ヒットラー萬歳」の如きの意味で、最近獨逸では一切の挨拶の言葉を廢止し、この「ハイル・ヒットラー」の如き言葉を以て代換したのであります。朝起きるに「ハイル・ヒットラー」、道ですれ違ふ「ハイル・ヒットラー」、お休みなさいも「ハイル・ヒットラー」、車掌が切符を切りに來ても「ハイル・ヒットラー」獨逸人は、否、外國人でも獨逸に居る限り、朝起きてから夜寝る迄、ヒットラー、ヒットラーと言つて居る譯であります。ナチス黨の宣傳の爲めであることはいへ、此の標語を幼稚園に迄及ぼし、いたいけなき幼兒の口にすら強いられてゐるのは、寧ろいたましく感ぜられました。